

# 金銭弁論

小林宇希

まず、私の立場を明確にしておかなければなりません。私は〈中立〉です。私自身に罪や汚れはありません。仮にあるとするならば、それはあなた達が造ったものに他なりません。

私は生誕以来、私でありました。ある時は富であり、又ある時は諸悪の根源にされ、また、私を欲する者は卑しい生まれとされ、私を嫌悪する者は時代において清貧君子に成りました。

何故なのでしょう？ そもそも私達が世界を飛び交わなければ、人々に今程の営みはあるのでしょうか。確かに私達を巡る争い諍いは今日も絶えず世界にかかっています。死者も出ています。しかしながら私達によって永らえた生命も又あります。山や海は無条件で愛されます。何が云いたいのか。私達もひとつの自然物だと云う事です。生み出したのはあなた達です。あなた達は父であり、母であり、神でもあります。私達はあなた達総ての万能の子です。あなた達は私達をその手で一掃する事は出来なideしでしょう。開闢以来、これ程文明の発達した今日において、最早物々交換には戻れはしないでしようから。

最後にひとつだけ云わせて下さい。そして願いでもありません。

「どうか私達で幸福へと近づいて下さい。決して私達のそれで不幸にはならないで下さる」

ご清聴ありがとうございました。以上です。